



献血ヴェノグロブリンIH10%静注の供給不足に伴う ピリヴィジェン10%点滴静注の臨時採用について

『薬剤部からのお知らせNo.10、11、16』でお伝えしましたように、「献血ヴェノグロブリンIH10%静注」が供給不足となっております。

つきましては、「献血ヴェノグロブリンIH10%静注」の供給不足への対応として、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の適応を有する「ピリヴィジェン10%点滴静注」の臨時採用を行うこととしました。

「ピリヴィジェン10%点滴静注」の院内オーダを開始致しますので、
よろしくお願い申し上げます。



○ 各グロブリン製剤の適応症

(※ピンク背景は献血ヴェノグロブリンIH10%静注のみ)

	ピリヴィジェン 10%点滴静注	献血ヴェノグロブリン IH10%静注	献血グロベニン-I 静注用	献血ベニロン-I 静注用
低又は無ガンマ グロブリン血症		○	○	○
重症感染症における 抗生物質との併用		○	○	○
特発性血小板 減少症紫斑病		○	○	○
川崎病の急性期		○	○	○
多発性筋炎・皮膚筋炎の 筋力の低下改善		○		
慢性炎症性脱髄性多発根 神経炎の筋力低下の改善	○	○	○	
慢性炎症性脱髄性多発根 神経炎の進行抑制	○	○	○	
全身型重症筋無力症		○		
天疱瘡		○	○	
水疱性類天疱瘡		○	○	
ギラン・バレー症候群		○	○	○
IgG2値低下を伴う、 反復する急性中耳炎等		○		
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 における神経障害の改善				○
スティーブンス・ジョンソン症候群 及び中毒性表皮壊死症			○	